

都市再生整備計画

ちゆうしんしんが いちかっせいしか おおちちく
中心市街地活性化のための顔づくり地区

わかやまけん ありだし
和歌山県 有田市

平成19年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	和歌山県	市町村名	有田市	地区名	中心市街地活性化のための顔づくり地区	面積	7.4 ha
計画期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	交付期間	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	年度	平成 19 年度 ~ 平成 23 年度	年度	

目標

大目標:市の玄関口の顔づくりによる中心市街地の活性化

1. JR東鳥取駅の駅前広場や公衆トイレの整備により、市民や歩行者のニーズが強い生活交流の基盤施設を充実することで、中心市街地の活性化を図る。
2. 有田市の玄関口である東鳥取駅に交通利便施設を整備し、市民の利便性、快適性を向上することで、駅前地区及び中心市街地の活性化を促す。
3. 交通結節点であるJR東鳥取駅を起点に「アムトミニバスの運行実験等を行い、駅や公共交通の利便性を増進させ、歩いて暮らせるまちを形成する。
4. 各種事業を通じて住民のまちづくりへの関心を高め、住民参加型まちづくり活動の活性化を図る。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現状

・本市は、和歌山県の中央部、有田川の河口に位置し、古くから商業や流通などの中心地として栄えてきた。中でもJR東鳥取駅周辺は、公共交通の拠点であり、商店街を形成する中心商業地として役割を担ってきたが、近年、人口減少と地域住民の高齢化が進み、商業が衰退している。
 ・現在、東鳥取駅前地区では都市計画道路陸路月港線の整備が進み、地区内交通の円滑化が見込まれる中で、JR東鳥取駅周辺の交通結節点機能の充実を図り、市の玄関口としてのイメージ向上と利便性向上が望まれている。
 ・本市では、第3次有田市長期総合計画を策定し、「あなたとわたしがつくる楽しい快適なまち 有田」をスローガンとして、快適な環境の創出と交流の推進を図るまちづくりを展開している。また、平成19年には都市計画マスタープランが策定され、公共交通、行政サービス、文化の拠点を形成する多機能都市の形成が目指されている。

課題

有田市の玄関口の整備によるイメージ向上で中心市街地や観光交流の活性化が必要

- ・有田市の玄関口であるJR東鳥取駅の駅前広場の交通環境を整備し、玄関口にふさわしいイメージの向上を図ることが必要である。
- ・JR東鳥取駅周辺に交通利便施設などを整備し、駅前地区や中心市街地にアクセスしやすい交通付帯機能の充実を行う必要がある。
- ・高齢社会が進展する中で、公共交通機能が脆弱な市内各地と駅や公共交通のあり方を検討し、市民ニーズにマッチした公共交通手段の確保が必要である。

将来ビジョン(中長期)

有田市の玄関口・商業拠点として、生活や産業基盤の充実と恵まれた交通条件や歴史文化、商業機能等のストックを効果的に活用した拠点地区の形成

- ・和歌山県長期総合計画では、「交流を軸とした地域整備の展開」を有田圏域の目標として、広域交流ネットワークの形成や交流を活かした地域づくりの実現が目指されている。
- ・第3次有田市長期総合計画では、「あなたとわたしがつくる楽しい快適なまち 有田」をスローガンに、リーディングプロジェクトとして中心市街地の活性化を目標とした駅前地区の整備等を計画している。
- ・有田市都市計画マスタープランでは将来像を「市民とつくる交流のまち・都市機能が充実した人々が暮らす拠点都市 有田」と定めており、市街地の整備の方向性としては、①中心市街地の都市機能の強化、②既成市街地・集落地の環境改善、③地域の核づくり、④観光資源の活用が掲げられている。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	平成17年度	基準年度	平成23年度
1. 駅乗降客数	人/日	JR東鳥取駅乗降客数	駅前広場等の再整備を行い、駅前の交通利便施設の充実などにより、駅の乗降客数の増加を促す。	3,994	平成17年度	4,200	平成23年度
2. 観光入込客数	人/年	バス利用の観光入込み分増加による市の観光入込み客数の増加	市外からの観光入込みを増加させることにより、観光と交流のまちづくりを促す。	330,043	平成17年度	345,000	平成23年度
3. バス利用客数	件/年	市民等のバス利用客数の増加	自動車からの利用転換による乗車や利便性向上による新規利用者の開拓などにより、バスの利用客数の増加を促す。	30,000	平成17年度	36,000	平成23年度
4. 市民のまちづくり回回数	回/年	ワークショップやまちづくり協議会等の市民の会合数	駅前広場の整備をきっかけとして、市民参加型のまちづくりを進め、市民の参画の機会を高める。	0	平成17年度	6	平成23年度

都市再生整備計画の整備方針等

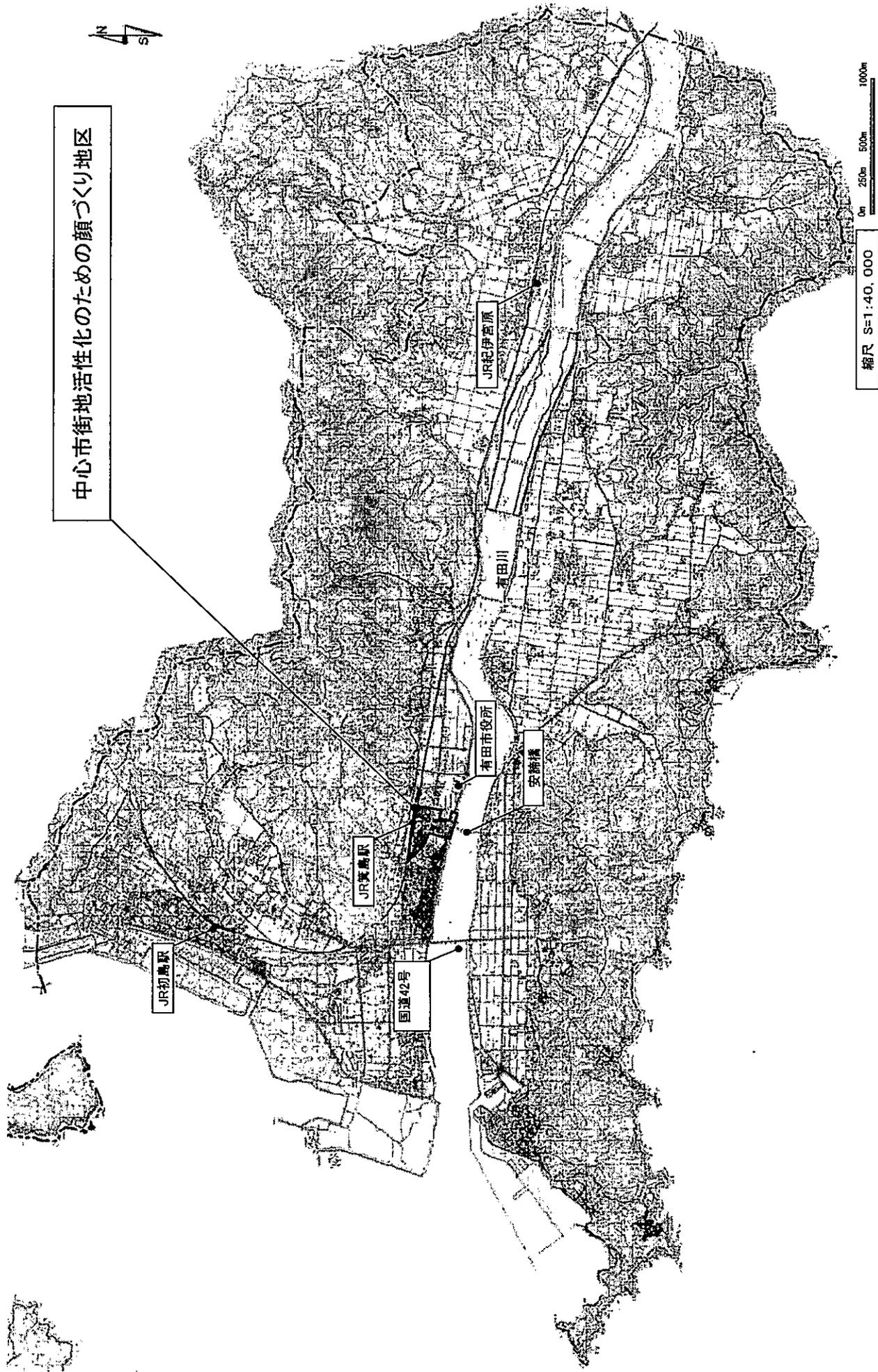
<p>計画区域の整備方針</p>	<p>方針に含致する主要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕島駅前広場整備事業 ・箕島駅前公衆トイレ整備事業(構外) ・箕島駅前公衆トイレ整備事業(構内) ・箕島駅前駐車場整備事業 ・箕島駅前駐輪場整備事業 ・箕島駅前シェアター整備事業 ・デマンドミニバス運行社会実験事業 ・まちづくり協議会運営等事業 ・地域交通会議運営事業 ・市民参加型イベント開催事業
<p>1. 駅前広場及び付帯施設(公衆トイレ、案内サイン等)の整備による市の玄関口のイメージの向上を図る。</p>	<p>・駅前広場及び付帯施設(公衆トイレ、案内サイン等)の整備による市の玄関口のイメージの向上を図る。</p>
<p>2. 有田市の玄関口のJR箕島駅に近隣利用者に配慮して、交通利便施設を整備し、市民が利用しやすい環境形成を図る。</p>	<p>・箕島駅前駐車場整備事業 ・箕島駅前駐輪場整備事業 ・箕島駅前シェアター整備事業</p>
<p>3. 交通結節点であるJR箕島駅を起点にデマンドミニバスの運行実験等を行い、市内公共交通の利便性の増進を図る。</p>	<p>・デマンドミニバス運行社会実験事業</p>
<p>4. 各種事業の展開において市民参加を得るソフト施策を同時に実施することで、市民参加型のまちづくり活動を促進する。また、ハード事業の相乗効果が期待されるソフト事業を展開することで、中心市街地の活性化効果を高める。</p>	<p>・まちづくり協議会運営等事業 ・地域交通会議運営事業 ・市民参加型イベント開催事業</p>
<p>その他</p>	<p>○事業終了後の継続的な活性化の展開 当地区では、社会実験を通じて高齢社会における公共交通機関の今後のあり方を検討し、市民が中心市街地に集える環境を創出していくために、市民、行政、民間事業者が連携したワーキンググループ等を設置し、協働による取り組みを進める。</p>

中心市街地活性化のための顔づくり地区(和歌山県有田市)

面積 7.4ha

区域

有田市箕島地区の一部



縮尺 S=1:40,000

0m 250m 500m 1000m

都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

わかやまけん ありだし
和歌山県 有田市

平成19年3月

交付限度額算定表

要綱第5に掲げる式による交付限度額(X)	93 百万円	規則第16条第1項に基づき交付限度額(Y)	1,677 百万円	X ≤ Yゆえ	本計画における交付限度額	93 百万円
----------------------	--------	-----------------------	-----------	---------	--------------	--------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au 公共施設の上限整備水準

区域面積 (m ²)	23,000	0 m ²
当該区域の特性に 応じて国 土交通大 臣が定め る割合	74,000 0.50 0.45 0.40	0
区域の面積が10ha未 滿の地区		
最近の国勢調査の結果 による人口集中地区内		
その他の地域		

Ap 公共施設の現況整備水準

整備水準が例示されている類似市町村等からの推定	0	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	0	
推定公共施設面積 (m ²)	0	
個別公共施設の積み上げ		
道路	面積 (m ²)	割合
公園		
広場		
緑地		
公共施設合計	0	0

Cl 単位面積あたりの標準的な用地費

標準地点数	1
公示価格の平均値 (円/m ²)	115,000
単位面積あたりの標準的な補償費	
当該区域内の戸数密度 (戸/m ²)	44,000,000
標準補償費 (円/戸)	

Cf 控除額

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設	730
施設名(事業名)	国庫補助事業
面積 (m ²)	費等 (百万円)
郵政計画連絡月港線整備事業	780
合計	0
合計	730

Cnを考慮しない場合の交付限度額(Y1)

下水道	0 円
区域面積 (m ²)	0 円
うち現況の共用済み区域面積 (m ²)	0 円
標準整備費 (円/m ²)	3,800

ΣCn

標準整備費 (円/m ²)	0 円
上層床面積 (m ²)	0
標準整備費 (円/m ²)	495,000
調整池の容積 (m ³)	0
標準整備費 (円/m ³)	140,000
河川	0 円
河川整備延長 (m)	0
標準整備費 (円/m)	3,700,000

住宅施設

建設予定戸数(戸)	超高层 一般 合計	0
標準整備費 (円/戸)	超高层 一般	0
北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
特別地区	49,120,000	35,690,000
大都市地区	37,170,000	30,180,000
多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
奄美地区	39,520,000	35,640,000
沖縄地区	30,280,000	30,280,000
一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物

施設建築物の延べ面積 (m ²)	0
標準共同施設整備費 (円/m ²)	132,000

電線共同溝等

電線共同溝等延長 (m)	0
標準整備費 (円/m)	680,000

人工地盤

人工地盤の延べ面積 (m ²)	0
標準整備費 (円/m ²)	5,300,000

協議しで額を定める大規模構造物等

協議状況	整備費 (円)
大規模構造物等	

要綱第5に掲げる式による限度額算定

α1=4(A+B)/5=	187
α2=10A/9=	234
α1 < α2 ゆえ、交付限度額(X)	93 百万円

交付対象事業費	211 百万円
基幹事業(A)	23 百万円
提案事業(B)	284 百万円
合計	234 百万円

(参考)年次計画

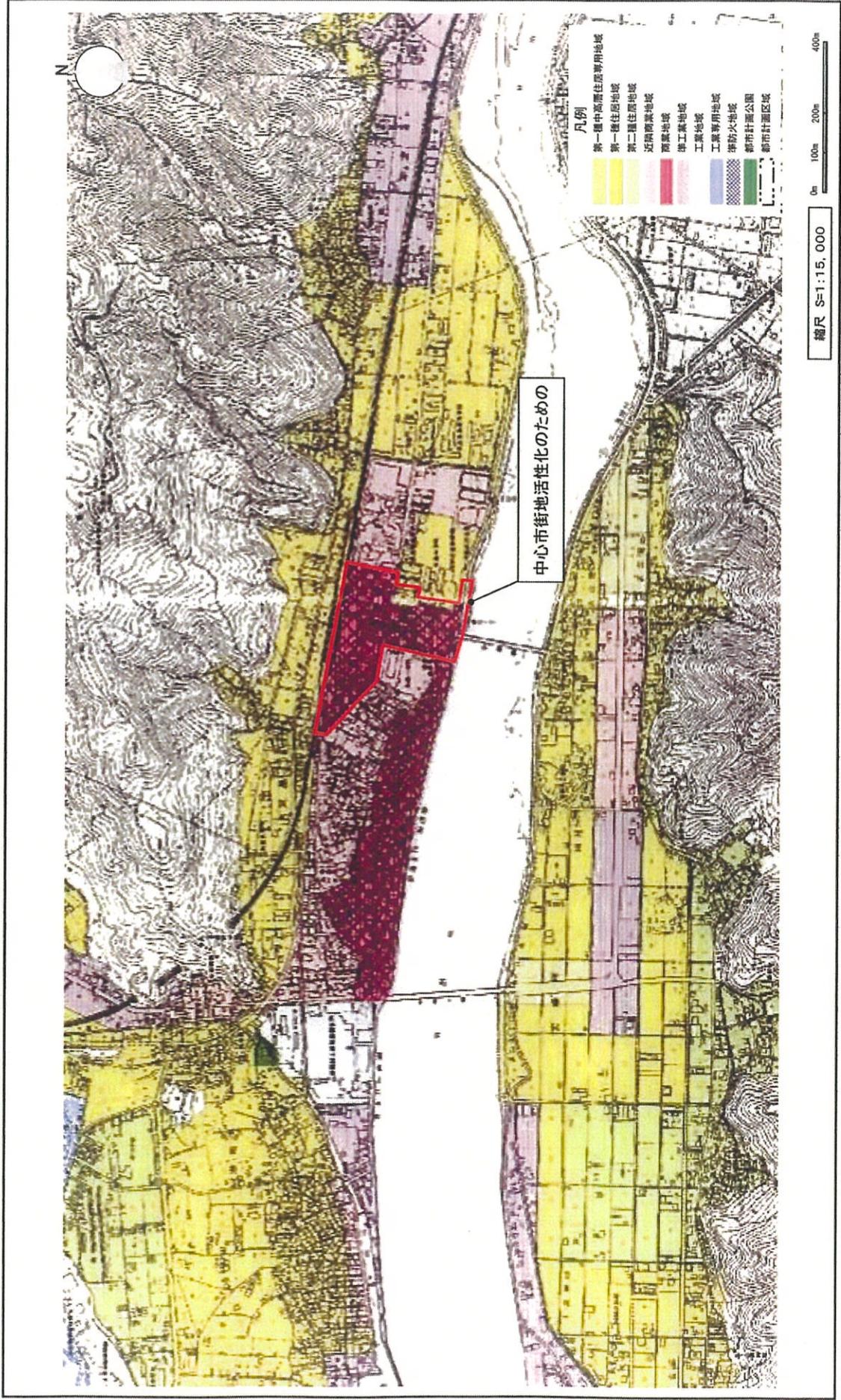
(事業費:百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
道路									
公園									
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設									
		箕島駅前広場整備事業	有田市	157	5	90			62
		箕島駅前駐車場整備事業	有田市	5	0				5
		箕島駅前駐輪場整備事業	有田市	39	3	36			
		箕島駅前公共トイレ整備事業(構外)	有田市	10	10				
高質空間形成施設									
高次都市施設									
既存建造物活用事業									
都市再生交通拠点整備事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
住宅街区整備事業									
地区再開発事業									
人にやさしいまちづくり事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街									
拠点開発型									
沿道等整備型									
密集住宅市街地整備型									
総合整備									
事業									
耐震改修促進型									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									
計				211	18	36	90	62	5

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
地域創造									
支援事業		箕島駅前公共トイレ整備事業(構内)	有田市	10	10				
事業活用									
調査									
まちづくり									
活動推進									
事業									
		まちづくり協議会運営等事業	有田市	1		1			
		地域交通会議運営事業	有田市	1	1				
		市民参加型イベント開催事業	民間	2		1			
		ダイヤモンドバス運行社会実験事業	民間	9	9				
計				23	20	1			0
合計				284	38	37	91	63	5
累計進捗率 (%)				16.2	32.1	70.9	97.9	100.0	

中心市街地活性化のための顔づくり地区（和歌山県有田市） 現況図

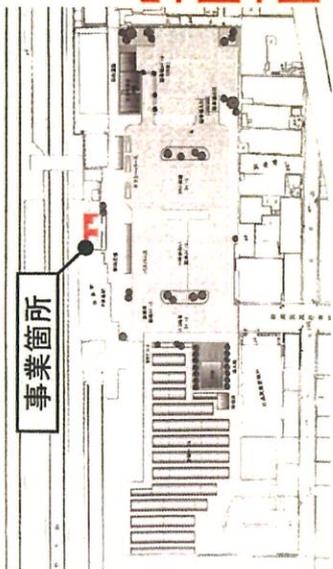


事業活用調査・まちづくり活動推進事業・地域創造支援事業

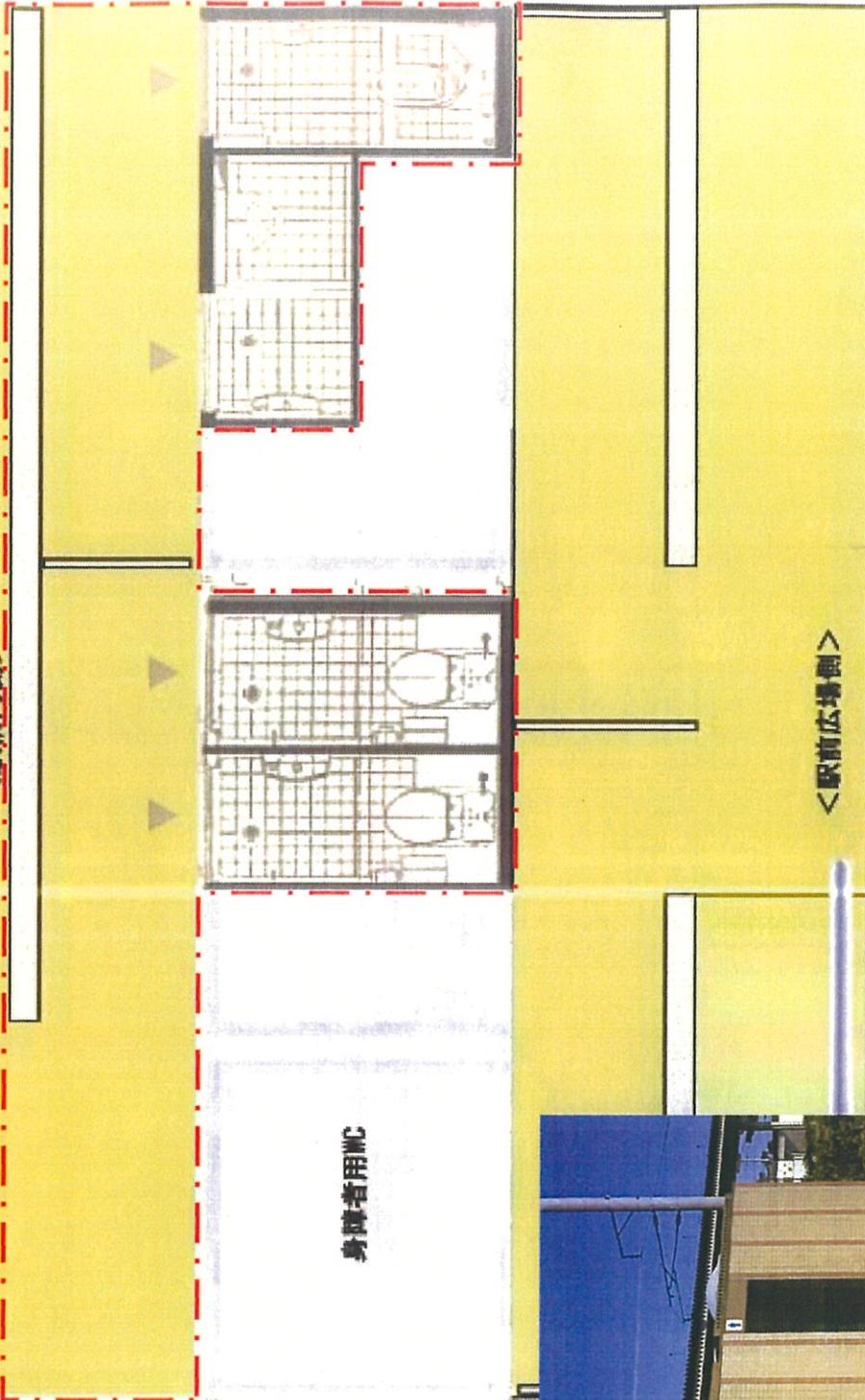
事業名	事業概要	事業主体	規模	期間内事業期間		交付期間内事業費			事業費の使途概要	その他
				開始年度	完了年度	うち調査費	うち用地費	うち整備費		
地域創造支援事業	<p>実高駅公衆トイレ整備事業(構内) 駅前地区を有田市の観光交流や中心市街地の玄関口として位置づけ、市民や来街者のイメージをダウンさせる原因となっている駅構内から利用できる公衆トイレの更新整備を図る。</p>	有田市	A=20㎡	平成19年	平成19年	10		10	公衆トイレの整備費	
まちづくり活動推進事業	<p>まちづくり協議会運営等事業 事業を市民が主体となって推進し、市民参加のまちづくりの知恵を高めるためにまちづくり協議会等を立ち上げ、整備される施設の活用方策や運営に関して検討していく。 特に駐車場施設や公衆トイレについては、住民参加による清掃などの管理運営の支援を行い、市民参加の玄関口づくりを推進する。</p> <p>地域交通会議運営事業 高齢社会が進行する中で、高齢者や子供などが自由に市域内を移動できる環境整備に向けて、地域交通を市民と交通事業者、行政がともに考える場を設け、有田市の地域ニーズにマッチした地域交通機能の確保を図る。</p>	有田市		平成20年	平成20年	1		1	専門家の派遣費 ワークショップ等の運営費 調査報告書の作成費、等	
		有田市		平成19年	平成19年	1		1	ワークショップ等の運営費 調査報告書の作成費、等	
	<p>市民参加型イベント開催事業 中心市街地の商業機能が相対的に低下している中で、市民が中心市街地に暮る機会自体が減少している。そのため、中心市街地に来ていただくための動機付けとして、市民が主役となったイベントを開催し、中心市街地の賑わい創出を図る。</p>	民間		平成21年	平成22年	2		2	イベント開催の運営費、 会場の管理費、等	株式会社TMO有田
	<p>デマンドミニバス運行社会実験事業 JR実高駅を拠点として、駅や中心市街地へ来やすく、利用しやすい公共交通のあり方を検討するため、民間事業者と協力して、市内各地と主要な公共施設をネットワークするミニデマンドバス運行の社会実験を行う。</p>	民間		平成19年	平成19年	9		9	社会実験の運営計画作成 費、運営委託費、成果調査 費、調査報告書の作成費、 等	中紀バス

(単位:百万円)

提案事業【箕島駅公衆トイレ整備事業(構内)】



<駅構内側>



身障者用WC

<駅前広場側>



<整備イメージ>

縮尺 S=1:50

提案事業【まちづくり協議会運営等事業】

まちづくり協議会のイメージ

事業を市民が主体となって推進し、市民参加のまちづくりの気運を高めるためにまちづくり協議会等を立ち上げ、整備される施設の活用方策や運営に関して検討していく。

協議会のメンバー構成

・地域の代表者
・市民の有志

・商店街等の地域組織代表
・NPO・各種団体

・地元企業・事業関係企業

・行政

協議会の検討内容

- ・有田市の玄関口としてのJR箕島駅としての役割
- ・中心市街地活性化を図る上での交通結節点の役割
- ・市民が使いやすい駅前広場の整備方針



提案事業【地域交通会議運営事業】

地域交通会議のイメージ

地域交通を市民と交通事業者、行政がともに考える場を設け、有田市の地域ニーズにマッチした地域交通機能の確保を図る。
特に、「デマンドミニバス運行社会実験事業」の実施内容の検討と実施による効果の検証を行い、今後の有田市における公共交通機関の方向性を

交通会議のメンバー構成

・地域の代表者

・交通事業者

・関係団体

・行政

協議会の検討内容

- ・有田市の公共交通(バス)のあり方
- ・社会実験におけるデマンドミニバスの運行方針など実施内容の検討

市民の公共交通へのニーズ

社会実験の実施内容の検討

社会実験実施中の効果測定

社会実験による成果の確認

デマンドミニバス導入検討



提案事業【市民参加型イベント開催事業】

市民参加型イベントのイメージ

中心市街地に来る機会が減少していることから、市民が参加するイベントを中心市街地において開催し、来訪のきっかけを作るとともに、地域住民とのふれあいを広域交流の促進を目指す。
 イベント開催においては市民が自分たちのアイデアや行動によって運営を行っていくものとし、商工会議所な

市民が中心となった運営委員会

- ・市民の有志による運営委員会の設置
- ・イベントの企画立案・計画づくり、運営
- ・市民への告知などPR活動の実施

協力・連携

商工会議所や商店街の支援組織

- ・運営委員会の設置支援
- ・計画に基づいた予算立案支援
- ・開催に向けた警察など関係機関との調整支援

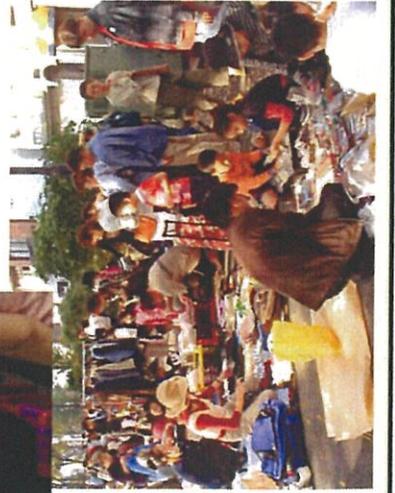
<フリーマーケットコーナー>



<朝市コーナー・味わいコーナー>



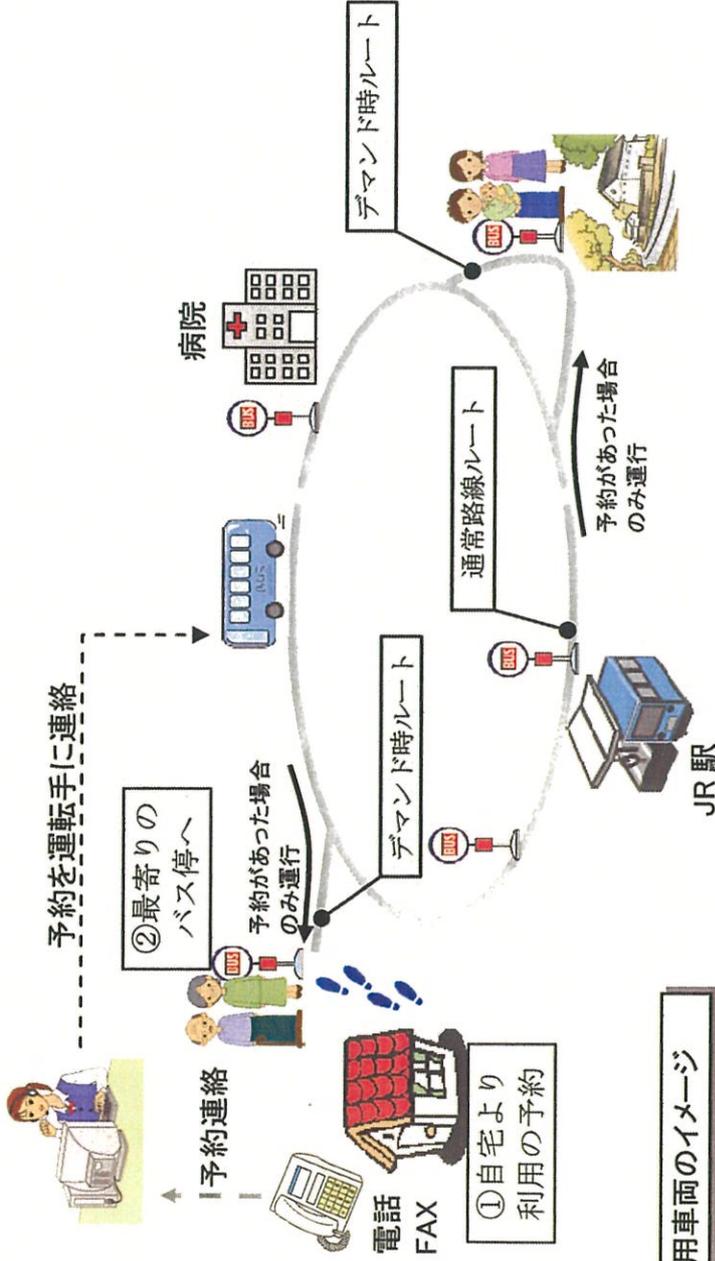
<イベントコーナー>



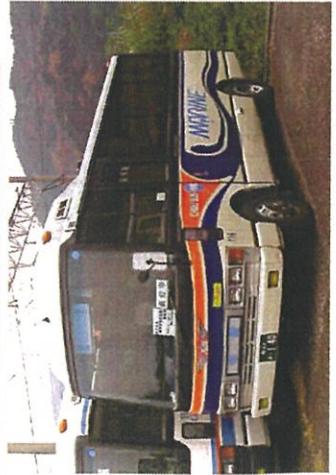
提案事業【デマンドミニバス運行社会実験事業】

デマンドミニバス運行のイメージ

デマンドミニバスは、バス交通の空白地域や不便地域の解消により、市民が中心市街地に来やすい環境づくりを目指します。
 デマンドルート部分については、利用者から事前に予約を頂き、利用者の時間に合わせてルート変更を行う



デマンドミニバス利用車両のイメージ



<現在>



路線バスを小型化することで、道路幅員の狭い漁村集落や農村集落の

路線バスを

<新たに導入>

地域生活基盤施設

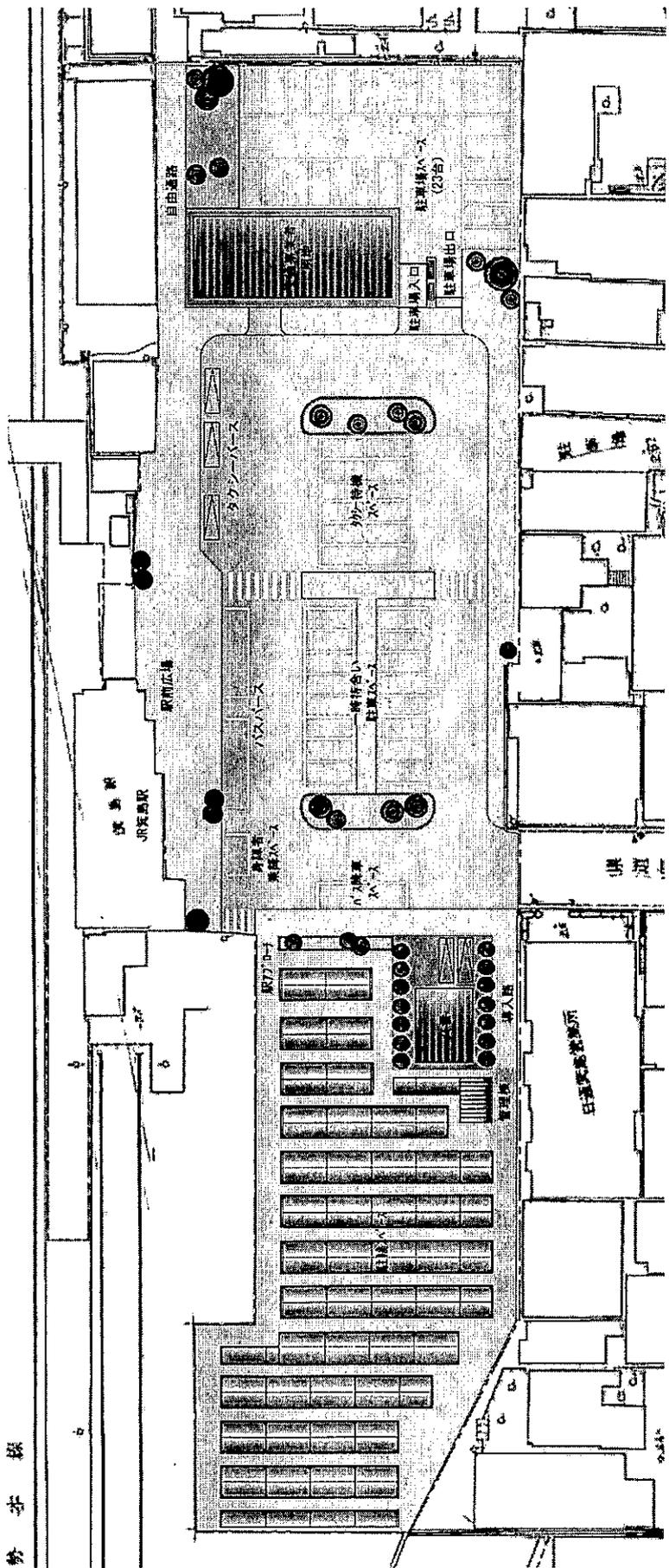
単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費 うち購入費	
広場	箕島駅前広場整備事業	有田市	面積:約3,000㎡、駅前広場、ロータリー、バスシエルトター、タクシエルトター等	157	5	28	124	
駐車場	箕島駅前駐車場整備事業	有田市	面積:約750㎡、駐車場、自動料金徴収機、照明灯、等	5	0	0	5	全体事業費21百万円
自転車駐車場	箕島駅前駐輪場整備事業	有田市	面積:約2,100㎡、駐輪場、管理施設、照明灯、等	39	3	0	36	
荷物共同集配施設								
公開空地								
情報板								
地域防災施設	施設種別:							-
合計	-	-	-	201	8	28	165	0

地域生活基盤施設



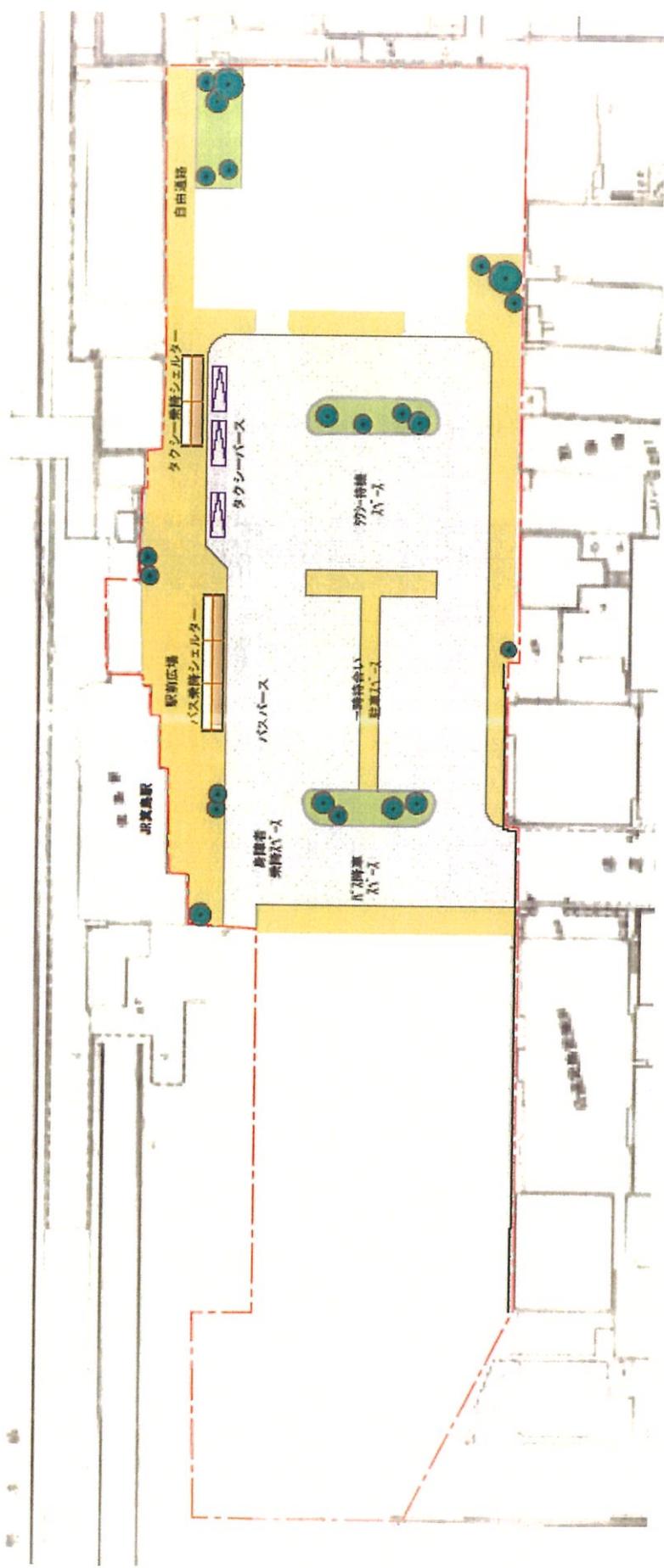
勢字 様



* 交通事業者用地及び交番用地は、既存の施設を機能回復させるために、一般補償若しくは公共補償をし、上記市有地を提供して、建設するものである。

縮尺 S=1:700

地域生活基盤施設【箕島駅前広場整備事業】



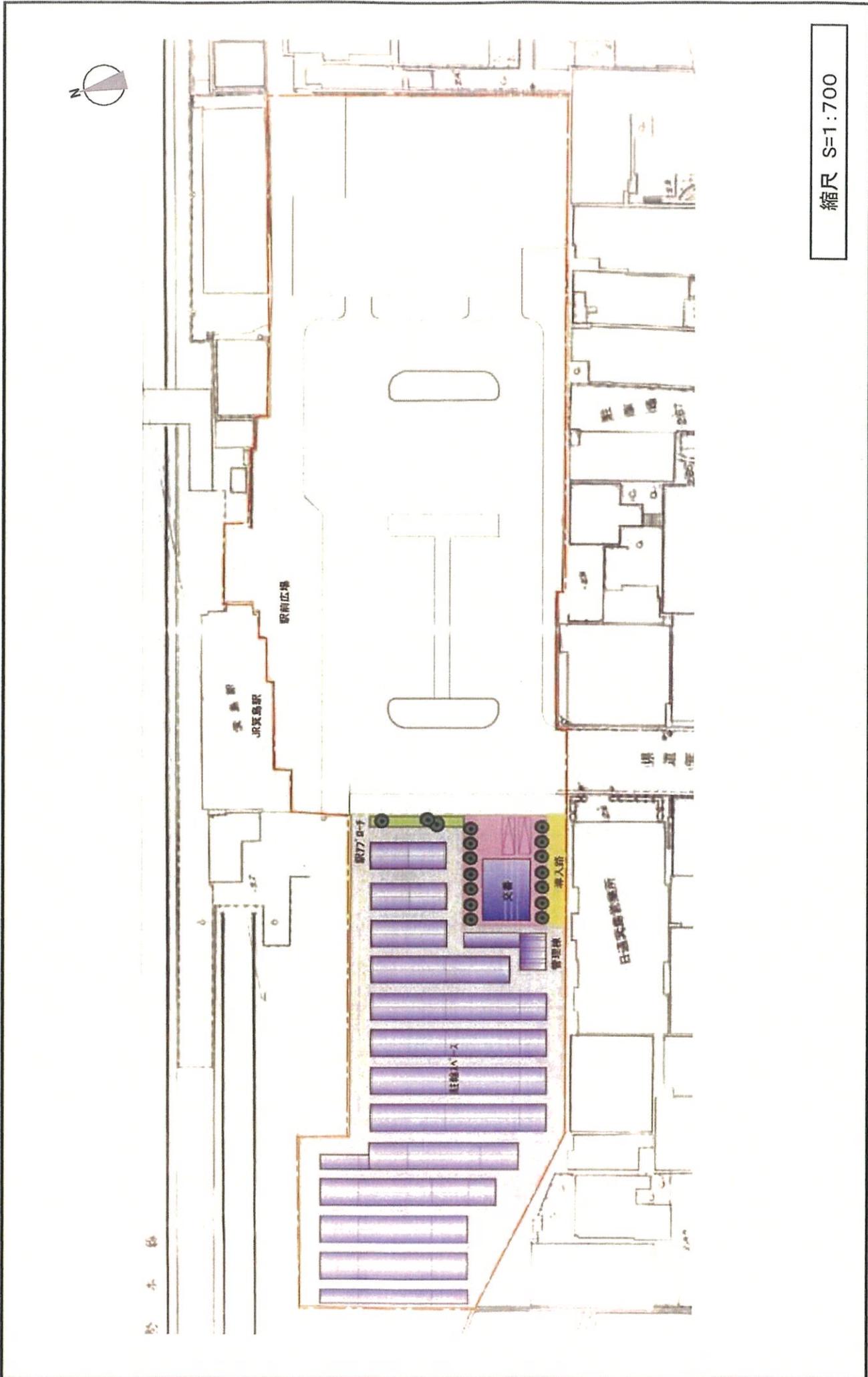
縮尺 S=1:700

地域生活基盤施設【箕島駅前駐車場整備事業】



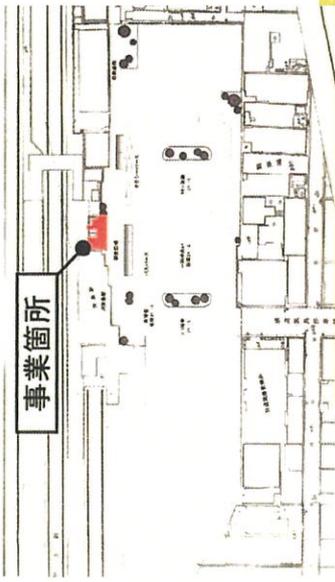
縮尺 S=1:700

地域生活基盤施設【箕島駅前駐輪場整備事業】

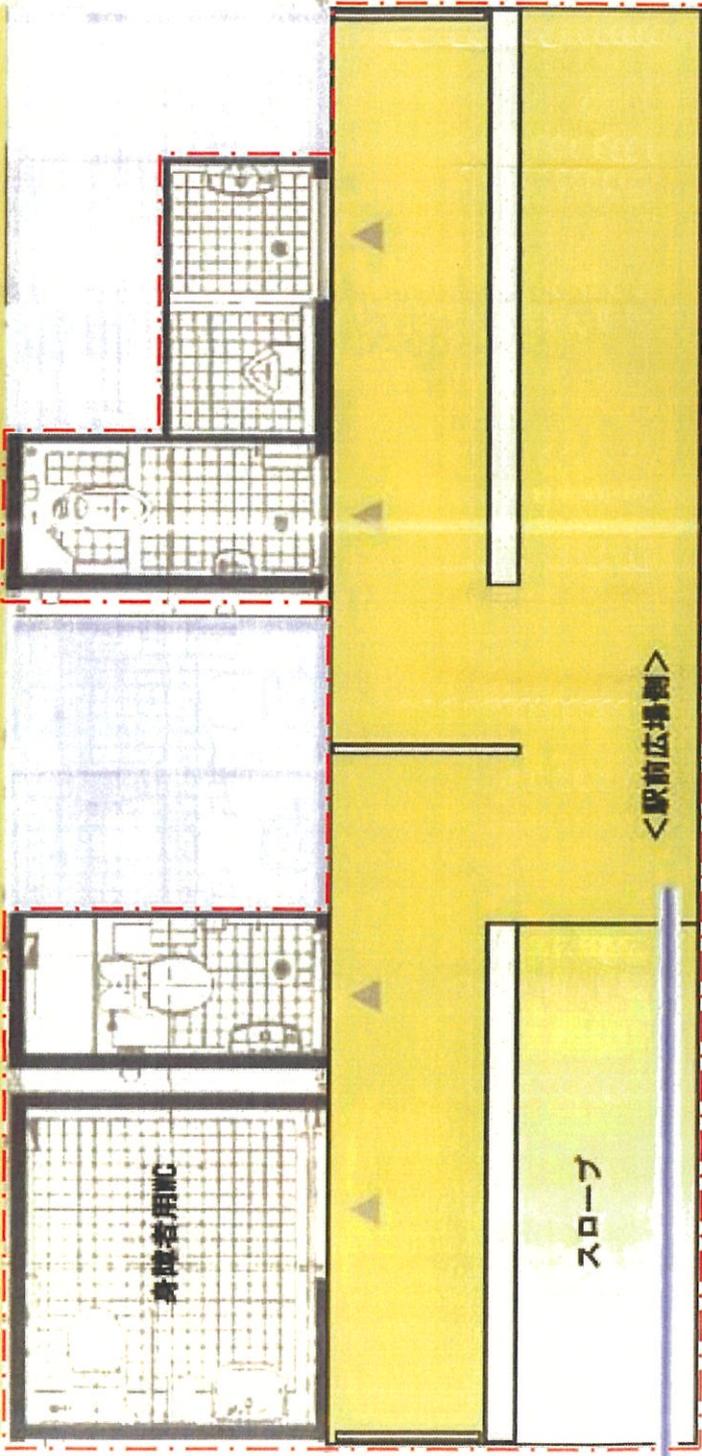


縮尺 S=1:700

高質空間形成施設【箕島駅公衆トイレ整備事業(構外)】



<駅構内側>



縮尺 S=1:50

高質空間形成施設

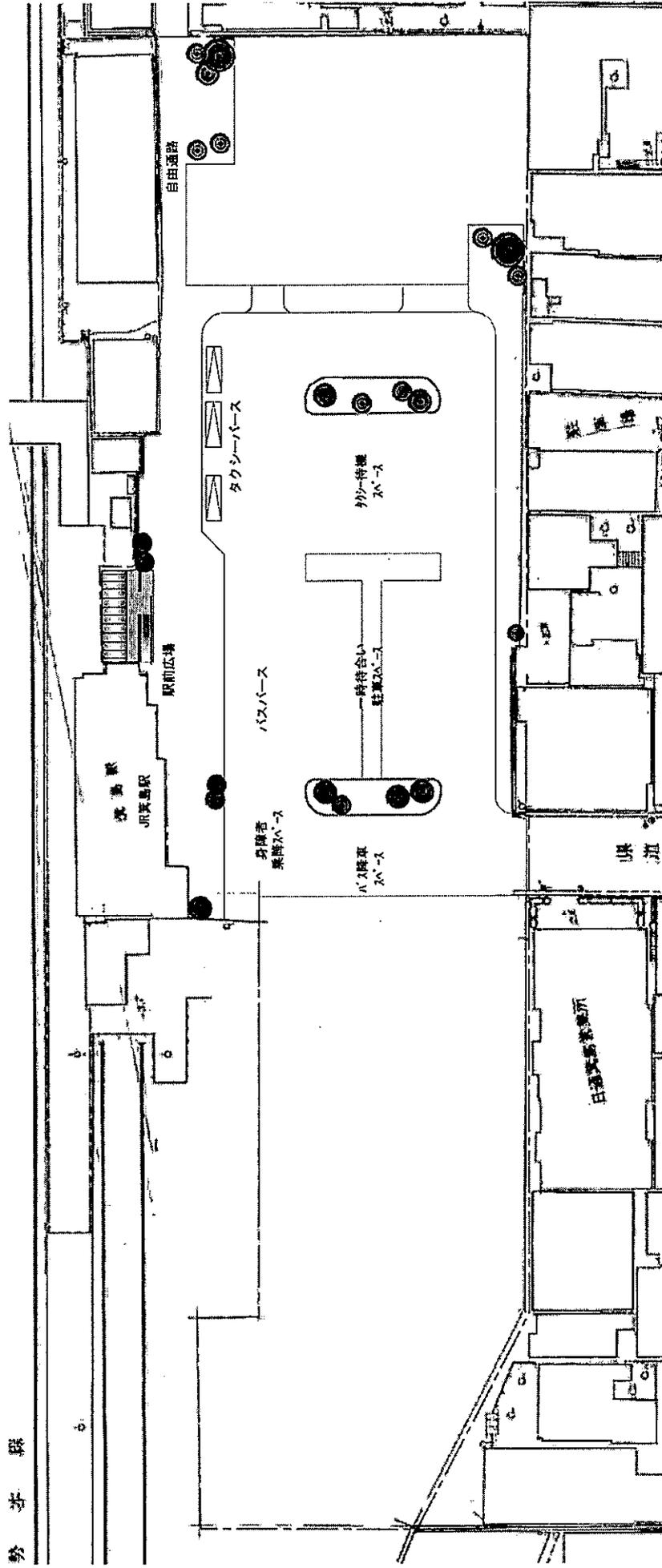
単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、カラー舗装、照明施設)	箕島駅公衆トイレ整備事業(構外)	有田市	公衆トイレ	10	0	0	10	公衆トイレ
電線類地下埋設施設								
地域冷暖房施設								
歩行支援施設、障害者誘導施設等								
合計				10	0	0	10	

高質空間形成施設



勢 本 線



縮尺 S=1:700

基幹事業		事業箇所名	交付対象 事業費	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
事業	細項目							
道路			0	0	0	0	0	0
		用地費	0					
		設計委託料	0					
		施設整備費	0					
		事務費	0					
公園			0	0	0	0	0	0
		用地費	0					
		設計委託料	0					
		施設整備費	0					
		事務費	0					
地域生活基盤施設	箕島駅前広場整備事業		157	5	0	90	62	0
		用地費	28			28		
		設計委託料	5	5				
		施設整備費	117			58	59	
		事務費	7			4	3	
	箕島駅前駐車場整備事業		5	0	0	0	0	5
		用地費	0					
		設計委託料	0	0				
		施設整備費	5					5
		事務費	0					0
	箕島駅前駐輪場整備事業		39	3	36	0	0	0
		用地費	0					
設計委託料		3	3					
施設整備費		34		34				
	事務費	2		2				
高質空間形成施設	箕島駅前公衆トイレ整備事業(構外)		10	10	0	0	0	
		用地費	0					
		設計委託料	0					
		施設整備費	9	9				
	事務費	1	1					
高次都市施設			0	0	0	0	0	
	用地費	0						
	設計委託料	0						
	施設整備費	0						
	事務費	0						
計			211	18	36	90	62	5
提案事業								
事業	細項目	事業箇所名	交付対象 事業費	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
地域創造 支援事業	箕島駅構内トイレ整備 事業(構内)	箕島駅構内	10	10	0	0	0	0
		用地費	0					
		設計委託料	0					
		施設整備費	9	9				
	事務費	1	1					
事業活用 調査								
まちづくり 活動推進 事業	まちづくり協議会運営等事業	箕島駅周辺地区	1		1			
	地域交通会議運営事業	箕島駅周辺地区	1	1				
	市民参加型イベント開催事業	箕島駅前地区	2			1	1	
	デマンドミニバス運行社会実験事業	中心市街地等	9	9				
計			23	20	1	1	1	0
合計			234	38	37	91	63	5
累計進捗率(%)				16.2	32.1	70.9	97.9	100.0